

## 新しい地域の交流の場に

### 立石川公民館落成式

立石川公民館の落成式が11月22日に行われ、地区住民や松浦警察署の署員など15人が参加しました。

この公民館は、空き家になっていた建物とその敷地の所有者である松本妙子さん（志佐・笛吹）と池田悦子さん（伊万里市）から地域の憩いの場として役に立てて欲しいとの思いで地区へ寄附されました。

立石川地区の猪口強三区長は、「高齢者や子どもの交流の場として大事に管理していきたい」と話しました。



## 親子で楽しく！

### すくすくフェスタ

松浦市保育会が主催する子育て支援事業「すくすくフェスタ」が11月23日、文化会館で開催されました。

同フェスタは、地域や保護者、保育所（園）が交流を深め、子育てに関する共通認識を持ち、その環境をつくることを目的として毎年開催されています。

この日は、音楽ユニットの「楽しく歌う♪ふうふ『ケチャップマヨネーズ?』」による「大きな絵があるファミリーコンサート」が行われ、童謡や心温まるオリジナルの曲が披露されました。ステージでは、市内保育園の先生たちが踊りや歌でコンサートを盛り上げ、参加した親子は曲に合わせてリズムを取ったり、一緒に歌うなど、楽しいひとときを過ごしました。



## 全線開通への期待を胸に

### 長崎 497 号調川トンネル 2 号貫通式

西九州自動車道伊万里松浦道路（長崎 497 号）調川トンネル 2 号の貫通式が11月21日、調川トンネル 2 号坑内で行われました。

調川トンネル 2 号は、約 1 年の掘削作業が完了し、今後は調川トンネル 2 号から続く西九州自動車道伊万里松浦道路の松浦インターチェンジへの工事が進められ、平成 30 年度に開通予定です。

式では、友広市長が、「1 日でも早く全線開通することを市民あげて期待しています」とあいさつしました。



## 練習の成果を発表！

### 松浦市民文化祭（舞台発表）

平成 27 年度松浦市民文化祭（舞台発表）が11月22日、文化会館で開催されました。

この日は、市内各地区で活動する日本舞踊や社交ダンス、詩吟など 25 団体、264 人が参加しました。

それぞれが、日ごろの活動の成果を精一杯披露し、会場を訪れた大勢の観客から温かい拍手が送られていました。



## 災害から身を守るために

### 長崎県原子力防災訓練

長崎県原子力防災訓練が11月28日、本市を含む県北部地域を中心に実施されました。

この訓練は、九州電力玄海原子力発電所の事故を想定し、緊急時における通信連絡体制の確立、緊急時モニタリング活動など、災害対策の習熟と防災関係機関相互における協力体制の強化を図るとともに、住民の原子力防災に対する理解を促進するため、毎年開催されており、今年度も昨年度と同様に長崎、佐賀、福岡の3県合同で実施されました。

今回の訓練には鷹島・福島・志佐・御厨・今福および

離島（黒島・青島・飛島）の住民約250人が東彼3町への避難および被ばく医療訓練に緊張した面持ちで参加しました。

また、新たに鷹島の住民が自衛隊の大型ヘリコプターによる避難訓練に臨み、特別養護老人ホーム青山荘から佐世保市内の特別養護老人ホームへの退避訓練や自衛隊車両による長崎川棚医療センターへの搬送訓練を行うとともに、学校単位での集団避難も実施し、今福中学校2年生24人が東彼杵町へ避難し、緊急被ばく医療訓練などに臨みました。



## 科学の楽しさを体験しよう！

### 米村でんじろうサイエンスショー

米村でんじろうサイエンスショーが11月29日、文化会館で開催されました。

サイエンスプロデューサーの米村でんじろう氏が手作りブーメランや段ボールの空気砲、巨大風船の実験など、さまざまな実験を通して科学の楽しさを伝えました。この日参加した人たちは、目の前で繰り広げられる迫力ある実験やクイズなどで科学の不思議を楽しみ、会場は大いに盛り上がりました。



## 私のバレーボール人生

### スポーツ講演会

松浦市体育協会（ひささだ くにひこ久枝邦彦会長）が主催するスポーツ講演会が11月26日、鷹島開発総合センターで開催されました。

元全日本男子バレーボール北京オリンピック選手で、現在は長崎県立大村工業高等学校教諭の朝長孝介ともなが こうすけさんを講師に招き、「私のバレーボール人生！ 今、指導者として考える事」と題した講演が行われました。

バレーボールを始めたきっかけ、厳しい練習に耐え2008年北京オリンピック出場を決めた試合の映像を交えながらの講演に、参加者は熱心に聞き入りました。

また、講演の前には小中学生への実技指導が行われ、子どもたちと交流を深めました。

